

・資源の出し方について

Q. 朝、ごみ出ししていて気づいたのだが、資源ごみの中に「中身の入ったペンキ缶」や「折りたたみ傘」「中身の大量に入ったペットボトル」が入っていた。気づいたので取り除いたが、これでは真面目にリサイクルに取り組んでいる人の資源ごみもよごしてしまう。

何とか啓発活動を活性化して、「綺麗な資源ごみ」を区民のみなさんに出してもらうように進めていけないか？さらなる取り組みを期待している。

A. 現在、品川区では16種類の資源を分別収集しております。

そのため、転入者に対する分別の周知、子どもたちに対する環境学習、町会・自治会などの団体に対する出前講座など様々な普及啓発を行っております。今後もあらゆる機会を利用して、資源の正しい分け方・出し方を区民の方々に啓発して参ります。

資源の普及啓発に対するご意見をありがとうございました。今後ごみの減量とリサイクルの推進にご協力をよろしく申し上げます。

(品川区清掃事務所)